3 分野の指導計画（2 学期制用）

■ 月あたりの授業時数について

月あたりの授業時数については、実態を考慮して配分してあります。学校の事情に合わせ、学期ごとに週単位の時数を変えるなどして、柔軟に対応してください。

■ 配当時間数について

この年間指導計画は、単元ごとの学習内容を示しています。

「評価などの予備時間」は、評価の時間や、教科書の「みんなでチャレンジ」「スキル・アップ」「活動コーナー（えんぴつマーク）」「もっと知りたい！」などにあてる時間として活用してください。

■ 3 分野の履修形態について

第 1 学年・第 2 学年では、地理的分野と歴史的分野を並行して学習することを前提に示しています。週の中で並行学習にするか、章などの内容のまとまりごとに交互に学習するかについては、学校の実態に応じて対応してください。第 3 学年では、歴史的分野の学習を終えた後、公民的分野を学習することになります。

■ カリキュラム・マネジメントについて

他教科の学習と特につながりが強い内容については、★で教科名を示しています。教科書上では教科関連マークが付いていますので、カリキュラム・マネジメントに活用してください。

■ 歴史的分野の「地域の歴史を調べよう」について

ここでは、「地域の歴史を調べよう」を 6 時間配当とし、1 年生で学習する例を示しています。学校の事情によって、取り上げる時代や内容に応じ、適切な時期に実施してください。

第 1 学年（105 時間）

月	時	地　理	歴　史
4月	6	持続可能な社会の 実現に向けて（地理）　1 1 編 1 章　世界の姿　7 1 編 2 章　日本の姿 ★数学　6 2 編 1 章　人々の生活と環境 ★理科　10	
5月	12		
6月	12		持続可能な社会の 実現に向けて（歴史）　1 1 章　歴史へのとびら ①　4 ②　★技術　2 2 章　古代までの日本 導入　1 ①　★書写・国語　5 ②　3 ③（前半）　★国語　5
7月	6		
9月	12		
評価などの予備時間			3
10月	12		③（後半）　★国語　3 まとめ　2 地域の歴史を調べよう　6
11月	12	2 編 2 章　世界の諸地域 ①　7 ②　★理科　5 ③　4 ④　5 ⑤　4 ⑥　4	
12月	9		
1月	9		3 章　中世の日本 導入　1 ①　★国語　5 ②　8 まとめ　2
2月	12		
3月	3		
評価などの予備時間			1
合計		地理　(53)	歴史　(48)
		評価などの予備時間　4	

第 2 学年（105 時間）

月	時	地　理	歴　史
4月	6		4 章　近世の日本 導入　1 ①　7 ②　5 ③　★国語　7 まとめ　2
5月	12		
6月	12		
7月	6	3 編 1 章　地域調査の手法 ★技術・国語 ・書写　6	
9月	12	3 編 2 章　日本の地域的特色 ★理科　11 3 編 3 章　日本の諸地域 ①　5	
評価などの予備時間			4
10月	12	②　5 ③　5 ④　5 ⑤　5 ⑥　5 ⑦　5	
11月	12	3 編 4 章　持続可能な 地域の在り方　5	
12月	9		
1月	9		5 章　開国と近代日本の歩み 導入　1 ①　5 ②　4 ③　9
2月	12		
3月	3		
評価などの予備時間			3
合計		地理　(57)	歴史　(41)
		評価などの予備時間　7	

第 3 学年（140 時間）

月	時	歴　史
4月	8	④　★国語　6 まとめ　2 6 章　二度の世界大戦と日本 導入　1 ①　★英語　4 ②　★国語　3 ③　5 ④　★道徳　4 まとめ　2
5月	16	
6月	16	7 章　現代の日本と私たち 導入　1 ①　2 ②　★道徳　5 ③　★保健体育・道徳　3 まとめ　2 歴史のまとめ　1
		公　民
7月	8	持続可能な社会の実現に向けて（公民）／ 公民学習の初めに　1 1 章　現代社会と私たち 導入　1 ①　★技術　4 ②　★道徳・家庭　3 ③　★保健体育　4 まとめ　1 2 章　個人の尊重と日本国憲法 導入　1 ①　5
9月	16	
評価などの予備時間		2
10月	16	②　7 ③　3 まとめ　1 3 章　現代の民主政治と社会 導入　1 ①　6 ②　10 ③　★理科・保健体育　5 まとめ　1 4 章　私たちの暮らしと経済 導入　1 ①　★家庭　5 ②　5 ③　6 ④　4 ⑤　★家庭　2 まとめ　1 5 章　地球社会と私たち 導入　1 ①　5 ②　5 ③　2 まとめ　1 終章　より良い社会を目指して　4
11月	16	
12月	12	
1月	12	
2月	16	
3月	4	
評価などの予備時間		1
合計		歴史　(41) 公民　(96)
		評価などの予備時間　3